

# 第5回市民会議資料

平成27年8月25日

# 目次

テーマ：人と人のつながりの再生

～地域の活力、コミュニティの再生～

1. WSのキーワード：新たな出会いの場「会津」
2. 本日の作業1：各自の考える“出会い”
3. 本日の作業2：“出会い”をモチーフにしたストーリーづくり
4. 発表

## 1 WSのキーワード:新たな出会いの場「会津」

- 会津の地名説話によると、崇神天皇に派遣された大彦命（おおびこのみこと）と武渟川別命（たけぬなかわわけのみこと）親子が出会った場所を“相津”と命名し、その後、「会津」に改められたとされている（※）。
- このように会津は、人と人のつながりにつながる“出会い”の場がルーツであることを地元は十分認識し、外部にアピールすべきではないかと考えられる。
- そこで、今回のWSでは、**グループ**毎に様々な“出会い”について考察し、出会いから人と人のつながりを見据えた施策やプロジェクトについて議論する。

## ※会津の語源説話

崇神天皇が地方の威武のため、北陸道に派遣した大彦命(おおびこのみこと)は新潟(高志の国)から、同じく東海道を進んだ武渟川別命(たけぬなかわわけのみこと)は茨城(常陸国)から進み、親子が合流した場所を相津と呼んだ故事による(日本書紀、古事記に関連記事記載)。

全くの神話と思われていたが、稲荷山古墳から発掘された鉄剣の銘文から、大彦命親子の实在が推察され、何らかの歴史的事実があった可能性があると考えられている。

## 2 本日の作業1:各自の考える“出会い”

- 各グループごとに、新しい“出会い”に関する想いをポストイットに記入し、各自発表する。
- 類似している意見を分類しながら、人と人のつながりについても適宜議論。

## ＜出合いが考えられる例＞

- ・過去と未来の出合い：会津の歴史資産を未来に活かすためには？
- ・異質なものの出合い：会津大学と伝統工芸のコラボレーションは何を生み出すか？
- ・世代間の出合い：高齢者の生活の知恵を子供たちに伝える場をつくるには？
- ・バーチャルな出合い：雪を克服する知恵を日本中の豪雪地帯と共有するには？
- ・距離を超えた出合い：海外からの旅行者の目を会津に向けさせるには？
- ・味覚の出合い：会津の日本酒に合う新しい酒の肴を開発するには？
- ・コミュニティを再生する出合い：酒場を活性化する新しい出合いの形とは？
- ・自然との出合い：環境都市会津であるためには？

### 3 本日の作業2: “出会い”をモチーフにしたストーリーづくり

- 作業1の成果をもとに、グループ毎に、“出会い”をモチーフとした取組について説明する。

#### <検討例>

- 会津らしい出会い
- 出会いの場の設定／新しい出会いの場
- 出会いにより生み出される効果
- 新たに期待される人と人のつながり



ありがとうございました。